

カーナビ用センサーユニット01

取扱説明書

このたびは、カーナビ用センサーユニット01(以下、本製品と表記します)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方や指定以外の部品を使用すると、事故やけがの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ご使用前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。
- ご使用のスマートフォン/タブレット(以下、端末と表記します)が対応機種であることを、ドコモのホームページでご確認ください。また、ご使用前に、端末の取扱説明書をあわせてご覧ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
電源プラグを抜く	シガーライター電源アダプタをシガーライターソケットから抜いていただくことを示す記号です。



警告

自動車の運転中に端末などの操作をしないでください。端末の画面を長く見る必要がある複雑な機能や映像の閲覧は、自動車の運転中に操作をしないでください。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中に、画面を注視しないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。



注意

ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



危険

	禁止	高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。 火災、やけど、けがの原因となります。
	禁止	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	禁止	火の中に投下しないでください。 発火、破裂、発熱の原因となります。
	禁止	釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。 発火、破裂、発熱の原因となります。
	分解禁止	分解、改造をしないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	水濡れ禁止	水や飲料水、ベットの尿、汗などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。



水濡れ禁止

ソフトウェア更新用USBケーブル端子、センサーユニット電源ケーブル端子、スマートフォン/タブレット電源ケーブル端子に液体(水や飲料水、ベットの尿、汗など)を浸入させないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



指示

端末に使用するオプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



警告










禁止







強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。














禁止

落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。
発火、破裂、発熱の原因となります。



 禁止	ケーブル類のコードが傷んだら使用しないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
 禁止	シガーライター電源アダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
 禁止	シガーライターソケットにつないだ状態で電源ケーブル端子をショートさせないでください。また、電源ケーブル端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
 禁止	ケーブル類のコードの上に重いものをのせないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
 禁止	運転の妨げになる場所や同乗者の安全を損なうような場所には取り付けないでください。 視界、エアバッグなどの安全補助装置を妨げる場所やブレーキペダル付近など、運転に支障をきたす場所への取り付けは、交通事故、けが、破損の原因となります。
 禁止	直射日光が長時間当たる場所には置かないでください。 キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となります。 また、本製品の一部分が熱くなり、やけどの原因となります。
 禁止	端末に電源ケーブルを接続した状態で、上下左右に無理な力を加えないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。







 禁止	センサーユニットにソフトウェア更新用USBケーブルを接続した状態で、上下左右に無理な力を加えないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
 濡れ手禁止	濡れた手でシガーライター電源ケーブルのコードや電源ケーブル端子、シガーライターソケットに触れないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
 指示	使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。 ・シガーライター電源アダプタをシガーライターソケットから抜く。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
 指示	医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。 医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
 指示	端末に電源ケーブルを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平に真っ直ぐ抜き差ししてください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
 指示	センサーユニットにソフトウェア更新用USBケーブルを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平に真っ直ぐ抜き差ししてください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。



 指示	<p>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。</p> <p>※ご注意ください電子機器の例</p> <p>補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。</p>
 指示	<p>ペットが本製品に噛みつかないようご注意ください。</p> <p>発火、破裂、発熱の原因となります。</p>
 指示	<p>指定の電源、電圧で使用してください。</p> <p>DCアダプタ:DC12/24 V(マイナースース専用)</p>
 指示	<p>シガーライター電源アダプタのヒューズが万が一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。指定ヒューズに関しては、この取扱説明書でご確認ください。</p>
 指示	<p>シガーライター電源アダプタについたほこりは、拭き取ってください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 指示	<p>シガーライター電源アダプタをシガーライターソケットから抜く場合は、アダプタのコードを無理に引っ張らず、アダプタを持って抜いてください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>

 指示	<p>確実に取り付けてください。</p> <p>急ブレーキなどで機器が外れると、事故やけがなどの原因となります。</p>
 指示	<p>引火に注意してください。</p> <p>引火性ガス(プロパンガス、ガソリンなど)の発生するような場所(ガススタンド、ガソリンスタンドなど)では、電源を切り、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>長時間使用しない場合は、シガーライター電源アダプタをシガーライターソケットから抜いてください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにシガーライターソケットからシガーライター電源アダプタを抜いてください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>お手入れの際は、シガーライター電源アダプタをシガーライターソケットから抜いて行ってください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>

 **注意**

 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。</p> <p>落下して、けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>

 禁止	<p>車載用以外では使用しないでください。</p> <p>本製品を車載用として以外は使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。船舶、航空機、バイク、登山で使用しないでください。位置誤差が生じたり、地図が表示されず事故の原因となります。また、塩害などにより発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
 禁止	<p>故障のまま使用しないでください。</p> <p>LEDが点灯しないなどの故障の状態で使用しないでください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>ケーブル類は途中で切断しないでください。</p> <p>ケーブル類には、ヒューズなどが付いている場合があります。絶対に途中で切断したり、短くしたりして使わないでください。保護回路が動かなくなり火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>分岐配線をしないでください。</p> <p>一本のケーブルを分岐配線しないでください。分岐配線で電源を取るとケーブルが加熱して、火災・感電の原因となります。</p>
 指示	<p>子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。</p> <p>けがなどの原因となります。</p>
 指示	<p>乳幼児の手の届かない場所に保管してください。</p> <p>誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。</p>

 指示	<p>自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。</p> <p>車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。</p>
 指示	<p>お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。</p> <p>箇所の材質について (⇒「材質一覧」6ページ)</p>

材質一覧

カーナビ用センサーユニット01本体

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(上)	PC	研磨
外装ケース(下)	PC	—
Bluetooth接続表示用 イルミネーション部レンズ	PC	—
エコ・イルミネー ション部レンズ	PC	—
ソフトウェア更新用 USB接続端子	銅合金	—
ソフトウェア更新用 USB接続端子カバー	合成ゴム	—
センサーユニット 電源ケーブル接続端子	銅合金	—
センサーユニット 電源ケーブル接続端 子ケース	PA	—
ネジ	鉄	亜鉛 メッキ
銘板シール	PET	—

シガーライター電源アダプタ

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(上)	PC	研磨
外装ケース(下)	PC	—
センサーユニット 電源ケーブル接続端 子カバー	TPU	—
スマートフォン/タブ レット電源ケーブル接 続端子部LEDレンズ	PC	—
ロゴプレート	PC	研磨
板バネ	ステンレス	ニッケル メッキ
端子	銅合金	ニッケル メッキ
キャップ	PC	—
スマートフォン/タブ レット電源ケーブル接 続端子	銅合金	ニッケル メッキ
センサーユニット 電源ケーブル接続端子	PA	—
銘板シール	PET	—

取り扱い上のご注意

- 本製品は、環境や使用状況によって温度が上昇する場合があります。けがや事故の原因となることがありますので、温度の上昇にご注意ください。

- ケーブル類は、運転操作の妨げとならないよう配置してください。

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

- 車体やネジ部分、シートレールなど、車両の動く部分にケーブル類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故・感電・火災の原因となることがあります。

- ケーブルが車両の金属部に接触しないよう取り付けてください。

接触する可能性がある場合は、必ず接触部分に保護テープを巻き、ケーブルの被覆を保護してください。保護しないと火災や感電の原因となります。

- 高温低温、または振動が原因で端末が故障する場合があります。その様な場所への取り付けはしないでください。

- 使用後は必ず本製品を取り外してください。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 車種によっては、取り付けができない場合がありますので、ご注意ください。

- エアコンの温風や冷風が直接当たる場所には置かないでください。変形や故障の原因となります。

- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

- 極端な高温、低温は避けてください。温度は0℃～45℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。

- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。

- 端末への充電は端末の取扱説明書に記載の適正な周囲温度の場所で行ってください。

- シガーライター電源アダプタを使用しして充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。

- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。

- 電波に関するご注意

- 本製品は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本製品は日本国内のみで使用できます。

- 下記の事項を行うと法律で罰せられることがあります。

* 分解/改造すること。

* 本製品に貼ってある証明ラベルを剥がすこと。

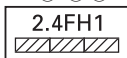
- 本製品の無線機能は、2.4 GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線LAN機器など）が使用していますので、電波の干渉により、本製品の無線機能の音声がとぎれたり聞かなくなりることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本製品は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

* 無線LANを利用したAV機器・防犯機器などを使用している環境で、


本製品の無線機能を使うと、音声
がとぎれたり、無線LAN機器の動
作に大きな影響を与えることがあ
ります。

- その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声のとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。
 - * 火災報知器・ワイヤレスAV機器(テレビ、ビデオ、パソコンなど)
 - * 工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - * マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - * 自動ドア・万引き防止システム(書店やCDショップなど)
 - * 自動制御機器・その他、Bluetooth®対応機器やVICS
 - * アマチュア無線局(道路交通網システム)など

① ② ③



④

- ① 2.4 : 2.4 GHz帯を使用する無線設備を表します。
- ② FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示します。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離が10 m以下であることを示します。
- ④  : 2400 MHz ~ 2483.5 MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。

本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明および電気通信事

業法に基づく端末機器の技術適合認定を受けており、その証として「技術マーク」がセンサーユニットの銘板シールに表示されております。

本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対象となります。ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- Bluetooth機能は日本国内で使用してください。本製品のBluetooth機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

ご使用にあたっての注意事項

- メタルガラス(熱線反射ガラス)など、電波不通過ガラスを採用している車両では、車室内ではGPSの電波を受信できず本製品を使用できない場合があります。車両メーカー・ディーラーにご確認ください。
- 無理な力がかかると内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、持ち運びにはご注意ください。特にカバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- ケーブル類のコードをプラグなどに巻きつけしないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- 本製品をダッシュボードの上に放置しないでください。故障の原因となります。

安全走行のために

- 走行中に運転者が端末の操作をすると画面に気を取られて、思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。運転者が端末の操作をする場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。

電源投入直後の測位について

- 本製品では、現在位置をGPS測位(⇒「ナビゲーションのしくみ」20ページ)により表示します。電源投入直後は、正確な現在位置を把握するまで(GPS測位が完了するまで)5分程度時間がかかることがあります。

その他

- センサーユニットは決められた場所に付属のセンサーユニット取付用面ファスナー(試供品)を貼り付けて取り付けてください。その他、本体にシールなどを貼らないでください。故障・破損の原因となります。
- 当社は、本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。

本製品が対応する端末

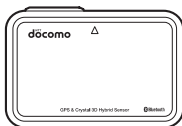
- 最新の情報についてはドコモのホームページをご覧ください。
- 操作方法は、機種やソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。

△ 注意

- 端末は、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- 端末を充電しながら長時間連続使用される場合にはご注意ください。端末の充電が停止する可能性があります。このような場合には本製品から端末を取り外し、温度が十分下がったことを確認して再度充電を行ってください。また、温度の高い部分に触れるとやけどの原因となる恐れがあります。
- 端末を十分に充電した状態でご使用ください。充電残量が少ない場合に充電しながらアプリを使用すると充電が停止する可能性があります。
- 端末の取り扱いについて詳しくは、端末の取扱説明書をお読みください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

構成部品について

カーナビ用センサーユニット01本体 × 1



センサーユニット電源ケーブル × 1



シガーライター電源アダプタ × 1



スマートフォン/タブレット電源ケーブル
(試供品) × 1



ソフトウェア更新用USBケーブル
(試供品) × 1



センサーユニット取付用面ファスナー
(試供品) × 2



取扱説明書(本書) × 1
保証書 × 1

⚠ 注意

- 本製品は車載専用機器です。ソフトウェア更新以外には車外では使用しないでください。
- スマートフォン/タブレット電源ケーブル(試供品)は、本製品のシガーライター電源アダプタ以外には使用しないでください。
- ソフトウェア更新用USBケーブル(試供品)はソフトウェア更新以外に使用しないでください。

特長

本製品は、車載用GPSアンテナ・加速度センサー・ジャイロセンサーを内蔵しています。これらの機能により、端末を高精度な本格ナビゲーションとして使用できます。

⚠ 注意

- ナビゲーションとして使用するには、対応のドコモ ドライブネットナビアプリとドコモ ドライブネットナビのお申込み(月額使用料：315円)が必要です。
- ドコモ ドライブネットナビアプリは、「dメニュー」-「サービス一覧(一覧を見る)」-「ドコモ ドライブネットナビ」からダウンロードしてください。
- アプリの機能、使用上のご注意については、ドコモ ドライブネットナビアプリのメニューから「ヘルプ(外部サイト)」をお読みください。
- アプリについての推奨する使用環境、利用方法は、ドコモ ドライブネットナビアプリの「ヘルプ(外部サイト)」をご確認ください。

エコ・イルミネーション機能

前回までのドライブの燃費と現在の燃費を比較してエコ運転を支援します。前回までのドライブの燃費より良いときは、センサーユニットの緑色のLEDが点灯します。前回までのドライブの燃費より悪いときは、センサーユニットの赤色のLEDが点灯します。

⚠ 注意

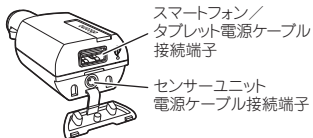
- 本製品が表示する燃費効率に関する情報は、目安としてご利用ください。
- 過去の記録がない場合(工場出荷時/前回までのドライブの燃費が正常に記録されていない時/端末でエコステータスを初期化した時)、正常に動作しないことがあります。
- エコステータスの初期化には、対応のドコモ ドライブネットナビアプリが必要です。

各部の名称と機能

カーナビ用センサーユニット01本体



シガーライター電源アダプタ



車への取り付け

ダッシュボード付近に本製品を取り付ける場合のご注意

下記の点にご注意ください。

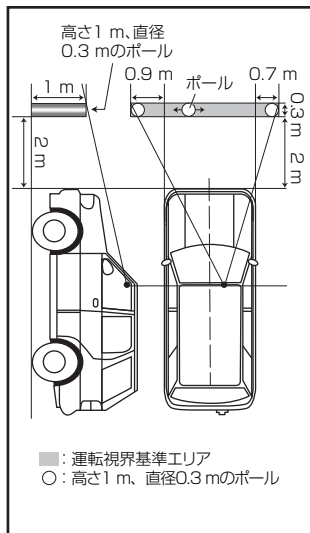
- 前方視界を妨げない
- 直前側方視界を妨げない
- エアバッグシステムの動作を妨げない
- ナビゲーションに関しては運転中の視線移動を少なくする

前方視界および直前側方視界を妨げる位置に取り付けると、道路運送車両の保安基準*に適合せず車検に通らなかったり整備不良の対象となる場合があります。

*保安基準とは、昭和26年7月28日施行 運輸省令第67号道路運送車両の保安基準における第21条及び第44条第5項の告示で定める基準の事です。

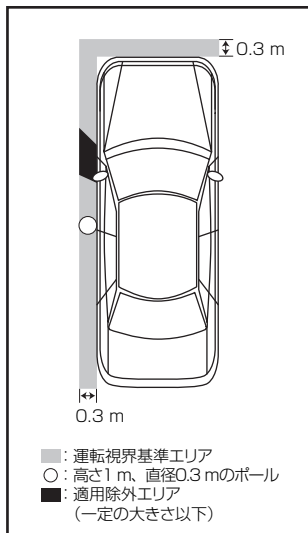
前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接確認できるように取り付けてください。



直前側方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接またはミラーで確認できるように取り付けてください。



注) いずれの基準も左ハンドル車の場合は左右逆となります。

使用上のご注意 (取り付けるにあたって)

取扱説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、無理に力をかけるなど常識を超えた使い方をされた場合は保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

⚠ 注意

- 本製品を使用した後は、取り外して直射日光の当たる場所や高温、高湿の場所を避けて保管してください。また、本製品をダッシュボードに放置しないでください。変形の原因となることがあります。
- 取り付け場所の汚れは、きれいに拭き取り、乾燥してから取り付けてください。
- 取り付け場所は、次の場所を選んでください。正しく取り付けられないと、本製品の落下や、現在地を正しく表示できないなどの原因となります。

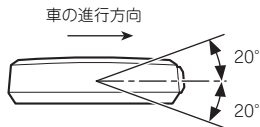
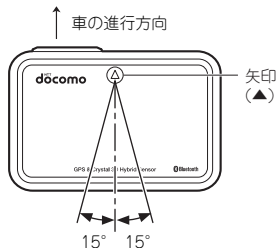
※ダッシュボード上の平滑で凹凸のない場所
※振動の激しくない場所、不安定でない場所
※車内のボタンの操作をさまたげない場所

- 次の場所には取り付けないでください。
 - ※フロントガラス
 - ※雨水がかかりやすい場所
 - ※荷物などが当たる場所
 - ※エアコンの温風や冷風が直接当たる場所
- 必ず本製品に付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。
- センサーユニットを塗装しないでください。内蔵GPSの性能が落ちる場合があります。
- メタルガラス(熱線反射ガラス)など、電波不通過ガラスを採用している車両ではGPS衛星の電波を通さないものがあります。そのような車両の場合は、ダッシュボード上の取り付け位置を変えてみてください。

取り付け方法 (カーナビ用センサーユニット01本体)

⚠ 注意

- 取り付け位置は「クレイドル情報の確認」(⇒ 15ページ)を参考に、GPSを十分に受信できる位置に取り付けてください。
- 自車位置精度向上のために、センサーユニットは、以下のような取り付け位置になるようにしてください。



- センサーユニットにGPSアンテナが内蔵されています。GPS衛星の電波を遮らない場所に水平に取り付けてください。

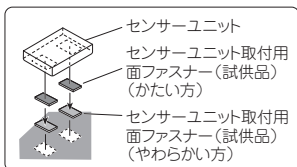


1 付属のセンサーユニット電源ケーブルをセンサーユニットに接続する



2 付属のセンサーユニット取付用面ファスナー（試供品）を使って取り付ける

センサーユニット裏面のリセットボタンがかくれぬように貼り付けてください。リセットボタンの位置は「ペアリング情報削除のしかた」（⇒15ページ）を参考にしてください。



センサーユニット取付用面ファスナー（試供品）

必ず使用してください。裏面のシールをはがして、センサーユニット裏面の2箇所のおぼみに貼り付けます。



シガーライター電源アダプタの接続

⚠ 警告

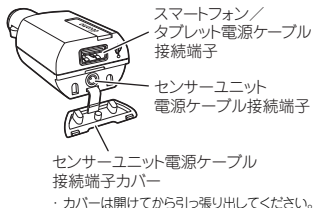
- 付属のシガーライター電源アダプタを使用して接続してください。
- 付属のシガーライター電源アダプタは本製品専用です。他の製品には絶対に使用しないでください。
- 全ての端子が確実に接続されていることを確認してからご使用ください。

⚠ 注意

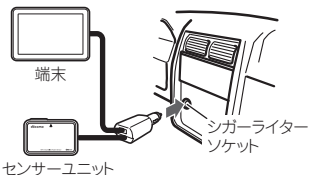
- 車のキーポジションをOFFにしても、本製品の電源がOFFにならない車種の場合、本製品を使用しないときは必ずシガーライター電源アダプタを抜いてください。抜き忘れると車のバッテリー上がりの原因になります。
- 本製品の取り付け後に、エンジンをかけてください。

- ドコモ ドライブネットナビアプリのLEDの設定によっては、センサーユニットに電源が入ってもセンサーユニットのLEDが点灯しないことがあります。
- ケーブルを外すときは、コネクタ部を持って引っ張ってください。ケーブルを引っ張るとケーブルが抜けてしまうことがあります。

1 各ケーブルをシガーライター電源アダプタに接続する



2 シガーライター電源アダプタをシガーライターソケットに接続する



3 エンジンをかける

センサーユニットのエコ・イルミネーションとシガーライター電源アダプタのUSB端子部のLEDが点灯し、電源が入ったことを知らせます。

端末の設定

本製品と端末を組み合わせる前に、Bluetoothによる接続が必要です。

⚠ 注意

- 本製品と端末をBluetooth接続しているときは、他の機器でのBluetooth操作（スキャン、ペアリング、接続などの操作）を控えてください。接続が不安定になる場合があります。
- Bluetoothの接続設定にはドコモ ドライブネットナビアプリが必要です。（⇒「特長」11ページ）

接続のしかた

- 以下の手順、画面表示は一例です。Bluetoothの接続方法、画面表示は、端末により異なります。端末の取扱説明書をお読みください。

1 クレイドル設定メニューを表示する

2 「クレイドル接続設定」を選択する

3 「クレイドルを探す」を選択する

Bluetoothにチェックが入っていない場合は、「Bluetooth設定」項目でBluetoothにチェックを入れます。

4 「Bluetooth設定」から「NaviSensor01」を選択する

ペアリングを開始します。

- 端末リストに表示されない場合は検索をしてください。

5 「Bluetoothペアリング要求画面」で「承認」もしくは「ペア」を選択する

ペアリングが完了すると、青色LEDが3秒間点滅します。端末の画面上に「ペアリング済み」という文章が表示されます。

6 バックキーをタップして「クレイドル設定」に戻る

7 「クレイドル設定」のリストからペアリングした「NaviSensor01」を選択する

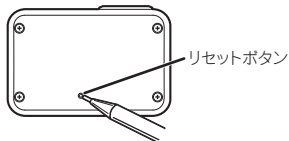
画面に「接続完了しました」と表示されます。同時にセンサーユニットの青色LEDが点灯します。

- 本製品は最大で5台の端末の情報をペアリングできます。5台登録されている状態で新たに端末の情報をペアリングすると、一番古い情報から上書きされます。

ペアリング情報削除のしかた

⚠ 注意

- ペアリング済みの全ての端末の情報がリセットされます。
- リセットボタンはセンサーユニットの背面にあります。
- ペン先などでリセットボタンを押してください。
- Bluetooth接続を解除してから、リセットボタンを押してください。



1 本製品の電源が入った状態で、リセットボタンを5秒以上押す

リセットが完了すると青色LEDが8回点滅します。

クレイドル情報の確認

端末で、受信状態を確認することができます。

⚠ 注意

- はじめて使用する場合、位置情報通信のためのクレイドル接続設定（⇒「端末の設定」15ページ）が必要です。
- 受信状態の確認にはドコモ ドライブネットナビアプリが必要です。

1 クレイドル設定メニューを表示する

2 「クレイドル情報」を選択する



受信状態

GPSの測位状態が表示されます。測位するまで数分かかる場合があります。

未測位：測位できていません。

2次元測位：測位できています。

3次元測位：高精度で測位できています。見通しの良い場所で測位できていない場合は、電波不通過ガラスの可能性もあります。

距離・方位学習状態

距離または方位の学習状態が表示されます。学習が完了している場合は「学習済み」、学習が完了していない場合は「未学習」と表示されます。

センサー学習の初期化

ドコモ ドライブネットナビアプリから操作してください。

1 クレイドル設定メニューを表示する

2 「センサー学習の初期化」を選択する

ソフトウェア更新について

本製品のソフトウェアをPCと接続して更新することができます。更新のしかた、ご注意についてはドコモのホームページをご確認ください。

- ソフトウェアの更新が必要な場合にのみ掲載されます。

故障かな？と思ったら

気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、この取扱説明書に記載の「故障お問い合わせ先」(⇒22ページ) または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

電源

【症状】センサーユニットに電源が入らない。

チェック項目

- 本製品が高温な場所に放置されている場合、温度が下がるまでしばらくお待ちください。
- センサーユニット電源ケーブルを差し直してください。
- 付属のシガーライター電源アダプタのヒューズが切れていないか確認してください。切れていた場合は新品に交換してください。(⇒「ヒューズ交換のしかた」17ページ)

Bluetooth機能

【症状】端末との接続ができない／検索しても見つからない。

チェック項目

- 端末側から機器登録を行う必要があります。登録済みの機器を削除して再度機器登録を行う場合には、センサーユニットのペアリング情報削除、端末で登録した機器を削除してから機器登録を行ってください。(⇒「ペアリング情報削除のしかた」15ページ)

充電

【症状】端末の充電ができない。

チェック項目

- 端末の電池パックが正しく取り付けられていますか。
- 端末を充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、端末の温度が上昇して充電ランプが点滅する場合があります。その場合は、端末の温度

が下がってから再度充電を行ってください。

- 充電しながら、複数のアプリを起動していたり、Wi-Fiの接続設定をONにしているなどの場合、端末への充電量よりも消費電力量が大きいため充電が進まない場合があります。
その場合は不要なアプリを終了させたり、Wi-Fiの設定をOFFにする、または端末の画面輝度の設定を調整してください。
- シガーライター電源アダプタがシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。
- スマートフォン／タブレット電源ケーブル（試供品）と端末が正しくセットされていますか。

ナビゲーション

【症状】自車位置マークがずれる。

チェック項目

- センサーユニットの取り付け位置を確認してください。（⇒「取り付け方法（カーナビ用センサーユニット01本体）」13ページ）
- GPS測位不可の場合（⇒「誤差について」20ページ）や、走行条件によっては自車位置マークがずれることがあります。（⇒「その他の誤差について」21ページ）

ヒューズ交換のしかた

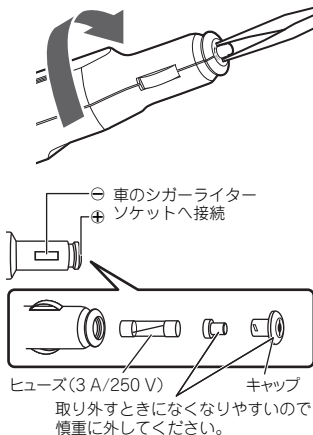
本製品に電源が入らないときは、付属のシガーライター電源アダプタのヒューズが切れていないか確認してください。

- ヒューズ(3 A/250 V)は消耗品ですので、交換の際はお近くのカー用品店などでお買い求めください。

⚠ 注意

- ヒューズが切れているときは、新しいヒューズに交換して、先端部をしっかりと締めます。必ず規定容量のヒューズ(3 A/250 V)と交換してください。

- 1 シガーライター電源アダプタのキャップの溝を押さえながら、キャップを外すピンセットなどを使用して、キャップの溝を押さえてください。キャップを外す際はシガーライター電源アダプタを回してください。



保証とアフターサービス

保証について

- お買い上げいただき、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

調子が悪い場合

修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」(⇒16ページ)をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、「故障お問い合わせ先」(⇒22ページ)にご連絡の上、ご相談ください。

お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良(接続端子などの破損)による故障・損傷などは有料修理となります。

- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

■ 以下の場合、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合(接続端子などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります)

※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

■ 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

■ 部品の保有期間は

補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造切切り後6年を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、「故障お問い合わせ先」(⇒22ページ)へお問い合わせください。

お願い

- 本製品の改造はおやめください。改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご承知いただいた上でお受け致します。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - －イルミネーション部にシールなどを貼る
 - －接着剤などにより装飾を施す
 - －外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本製品に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があ

り、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意ください。

- 各種機能の設定などの情報は、故障・修理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Bluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本製品が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに取り付けられているものを取り外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本製品の状態によって修理できないことがあります。

商標について

- 「ドコモ ドライブネット」および「ドコモ ドライブネット」ロゴは株式会社NTTドコモの商標です。



- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。



-  VICS®は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

- 本製品は、パイオニア カロッツェリアが運営・管理するスマートループ渋滞情報®を使用しています。スマートループ渋滞情報®はパイオニア(株)の登録商標です。
- その他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

仕様

シガーライター電源アダプタ

外形寸法…約39 mm(W)×約29 mm(H)
×約111 mm(D)

質量…約54 g

使用温度範囲…0℃～45℃

入力電圧…DC 12 V/24 V

出力電圧…DC 5 V

最大出力電流…2.1 A (スマートフォン/タブレット電源ケーブル接続端子)

カーナビ用センサーユニット01本体

外形寸法…約76 mm(W)×約14 mm(H)
×約50 mm(D)

質量…約38 g

使用温度範囲…0℃～45℃

GPS部

50チャンネルマルチチャンネル受信方式
アンテナ…センサーユニット内蔵

Bluetooth

バージョン…Bluetooth標準規格 Ver.2.1
準拠

出力…Bluetooth標準規格 Power Class 2

ナビゲーションのしくみ

GPSによる測位

- GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。
- GPS衛星は、地球の周り高度21 000 kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。

種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できます。
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位します。高度は測位できないため、3次元測位の時よりも測位の誤差がやや大きくなります。

自立航法による測位

- 内蔵のハイブリッドセンサーは、走った距離を加速度センサーから、曲がった方向をジャイロセンサーで、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

GPSと自立航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自立航法による現在地のデータを常に組み合わせているため、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなっても、自立航法により測位を続けることができます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPSと自立航法を組み合わせると、GPS測位により自立航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

内蔵センサーの学習について

- 本製品では測位の精度を高めるために、ジャイロセンサーと加速度センサーを内蔵しております。この機能を有効にするためには、これらのセンサーの学習が必要です。学習はGPSを受信し、走行開始してから5分～15分程度かかります。（走行条件によって異なります。）
- 学習が完了していないとトンネルなどでGPSが受信できない場合に、地図画面上の自車位置マークが停止します。（GPSが受信可能になると自車位置が更新されます。）
- この機能は、取り付け角度が大きく変わった場合や学習クリアした場合は、再度学習が必要となります。
- 内蔵センサーは、学習が完了していても、自車位置情報にずれが生じることがあります。

マップマッチング

- マップマッチング機能を使用するためには対応のドコモ ドライブネットナビアプリとあわせて使用する必要があります。
- GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。
- 本製品を用いる事により、GPSと自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。

誤差について

次のような状況のときは、誤差が大きくなることがあります。

GPS測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPSによる測位ができなくなります。
 - トンネルの中やビルの駐車場
 - 2層構造の高速道路の下

- －高層ビルの群集地帯
- －密集した樹木の間

- ・長い時間GPSによる測位ができない場合、自車位置がずれたり止まったりする場合があります。このような場合でも、GPSの電波を受信してしばらく走行すると正しい位置に修正されます。
- ・本製品にペンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。

GPS衛星自体による誤差

- ・GPS衛星は米国防務省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- ・捕捉（受信）できている衛星の数が少ないときは、2次元測位となり誤差が大きくなります。

その他の誤差

- ・角度の小さなY字路を走った場合。
- ・直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐあと。
- ・砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。
- ・蛇行運転をした場合。
- ・駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。
- ・ヘアピンカーブが続いた場合。
- ・道路が近接している場合（有料道路と側道など）。
- ・立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。
- ・GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。
- ・ループ橋などを通った場合。
- ・地図情報にはない新設道路を走った場合。
- ・フェリーや車両運搬車などで移動した場合。
- ・渋滞などで、低速で発進や停止を繰り返した場合。
- ・碁盤の目状の道路を走った場合。

- ・工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。
- ・エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。
- ・誤った取り付けや振動の影響によって本製品の性能が発揮されない場合。
- ・走行中にセンサーユニットを取り付けた場合。
- ・本製品の取り付け位置を変更した場合。

スマートループ渋滞情報[®]を利用する

本製品に対応したドコモ ドライブネットナビアプリをあわせて使うことにより、スマートループ渋滞情報[®]を取得し、ドコモドライブネットナビアプリ上で渋滞情報などを確認することができます。

- ・スマートループ渋滞情報[®]の設定はドコモ ドライブネットナビアプリの「ヘルプ（外部サイト）」を参照ください。

スマートループとは

スマートループとは、お客様から提供される情報（走行履歴）を、リアルタイムプローブサーバーで蓄積管理し、走行履歴データを考慮して作成された最新のプローブ渋滞情報を、VICS情報とあわせてお客様にご提供するシステムです。

- ・渋滞情報は、インクリメントP株式会社が運営する『インクリメントP交通情報サービス』からの提供です。
- ・本サービスで使用するVICS交通情報は財団法人日本道路交通情報センターから提供されるデータを利用して作成しています。また、道路交通情報データの作成には財団法人道路交通情報通信システムセンターの技術が用いられています。

総合お問い合わせ先 〈ドコモ インフォメーションセンター〉

取扱説明書に不明な点がございましたら、下記のところまでお問い合わせください。

ドコモの携帯電話からの場合

F (局番なしの) 151 (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

一般電話などからの場合

☎ 0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間：午前9:00～午後8:00(年中無休)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。

ドコモホームページ

<http://www.nttdocomo.co.jp/>

ドコモ ドライブネット に関するお問い合わせ先

ドコモ ドライブネットセンター

一般電話などからの場合

☎ 0120-150-360

※携帯電話、PHS(他社)からもご利用になれます。

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間：午前9:00～午後8:00(年中無休)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

故障お問い合わせ先

故障、異常かなと思われたら、下記のところまでお問い合わせください。

ドコモの携帯電話からの場合

F (局番なしの) 113 (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

一般電話などからの場合

☎ 0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間：24時間(年中無休)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。

ドコモホームページ

<http://www.nttdocomo.co.jp/>

試供品購入お問い合わせ先

試供品のご購入に関するご相談については下記のところまでお問い合わせください。

バイオニア部品受注センター

044-572-8107 (有料)

受付時間：月曜～金曜 9:30～18:00

土曜 9:30～12:00, 13:00～17:00

※日曜・祝日・バイオニア休業日を除く

- 正確なご相談対応のために、折返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。発信者番号を非通知設定されているお客様は、はじめに186をダイヤルして、ご要望窓口の電話番号をダイヤルしていただくようお願いいたします。
- 個人情報の使用目的についてはバイオニアホームページをご確認ください。
- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 パイオニア株式会社

'13.9 (1版)

© パイオニア株式会社 2013
<KFWF13J> <CRA4782-B>